

2020年度入学試験における出題ミスに関する内容と対応

[1]

■ 選抜区分

推薦入学選考A I・B I及びF推薦入学選考

・試験実施日 2019年11月2日(土) ・合格発表日 2019年11月15日(金)

■ 試験教科(科目)

「理科」(化学)(生物)

■ 対象学部

医療栄養学部

■ 当該科目受験者数

推薦入学選考A I:化学5名、生物14名

推薦入学選考B I:化学9名、生物34名

F推薦入学選考:生物1名

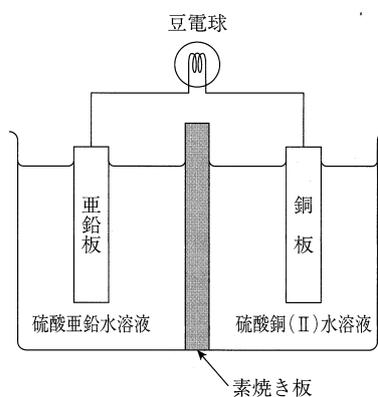
■ 出題ミスの内容

【内容1】推薦入学選考A I・B I・F推薦入学選考(化学)問題〔II〕問3

解答番号 **35** の正答が選択肢⑫ $3.9 \times 10^2$ と選択肢⑲390の2つあることが判明した。

問3 次の文章を読んで、空欄 **32** ~ **37** にもっとも適切な語句あるいは数値を、次ページの①~⑳からそれぞれ1つ選びなさい。原子量は  $\text{Cu} = 64$ ,  $\text{Zn} = 65$  とする。ファラデー定数  $F = 9.65 \times 10^4 \text{ C/mol}$  とする。

銅板と亜鉛板を電極として下図のようなダニエル電池をつくり、電球をつないで放電させた。



陰イオン  $\text{SO}_4^{2-}$  は素焼き板中を **32** に移動する。電子は電球中を **33** に向かって流れる。

一定時間放電させたところ、銅板の物質量が  $2.0 \times 10^{-3} \text{ mol}$  変化した。このときに回路を流れた電子の物質量は **34** mol であり、その電気量は **35** C であった。この放電により、亜鉛板の質量は **36** mg **37** した。

【内容2】推薦入学選考A I・B I・F推薦入学選考（生物）問題〔Ⅲ〕問1（3）

解答番号 **46** の正答は B・C・D・H・I であり、選択肢には正答がないことが判明した。

〔Ⅲ〕 有性生殖と染色体の分配に関して、問1および問2に答えなさい。

(解答番号 **42** ~ **53**) (34点)

問1 図1のA~Iは、ある動物の減数分裂の過程を示した模式図である。次の

(1)~(6)に答えなさい。(解答番号 **42** ~ **49**)

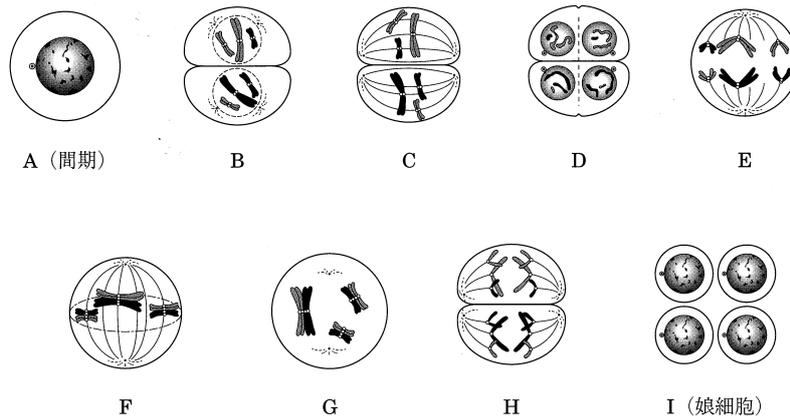


図1

(3) 核相が単相( $n$ )の時期を示す模式図はA~Iのどれか。適切なものの組

み合わせを選択肢①~⑦のうちから1つ選びなさい。(解答番号 **46**)

- |         |           |         |
|---------|-----------|---------|
| ① A     | ② A・E・F・G | ③ B・C・H |
| ④ B・D・I | ⑤ D・H・I   | ⑥ D・I   |
| ⑦ I     |           |         |

■ 当該ミスへの対応

【内容1】解答番号 **35** について、正答となるもの2つのうち、いずれか1つをマークした場合には正答として取り扱う。

【内容2】解答番号 **46** について、正答がないことから、受験者全員を正解として3点を加点した。

[2]

■ 選抜区分

入学試験 A I

・試験実施日 2020年1月21日(火) ・合格発表日 2020年1月31日(金)

■ 試験教科(科目)

「理科」(化学)

■ 対象学部

全学部(国際学部、文学部、人間科学部、看護リハビリテーション学部、医療栄養学部)

■ 当該科目受験者数

30名

■ 出題ミスの内容

【内容3】入学試験 A I (化学) 問題〔Ⅲ〕問1

解答番号  の正答を選択肢②(誤っているもの)としていたが、選択肢①(正しいもの)が正答であることが判明した。

〔Ⅲ〕 次の問1から問3に答えなさい。(解答番号  ～  )(25点)

問1 次の文章を読んで、正しいものには①、誤っているものには②を、解答欄

～  にそれぞれ記入しなさい。

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| (1) 硫化銀の化学式は $\text{Ag}_2\text{S}$ であり、黒色である。             | <input type="text" value="29"/> |
| (2) クロム酸バリウムの化学式は $\text{BaCrO}_4$ であり、黄色である。             | <input type="text" value="30"/> |
| (3) ハロゲン元素の単体はいずれも二原子分子である。                               | <input type="text" value="31"/> |
| (4) 塩素は黄緑色の気体であり、刺激臭がある。                                  | <input type="text" value="32"/> |
| (5) Be, Mg を除く2族元素の金属はイオン化傾向が大きく、常温で水と反応して水素を発生し、水酸化物となる。 | <input type="text" value="33"/> |

■ 当該ミスへの対応

【内容3】解答番号  について、選択肢①を正答とし、再判定処理を実施。

以上